

## 新たな県立病院改革プランについて

- ◇ 県立病院が、地域住民の健康をしっかりと守ることのできる医療を確保することを前提に、『地域をささえ、つなぎ、共にすすむ』『病院経営の効率化』を基本目標として、平成29年度から32年度までの4年間における病院経営の指針として策定したもの。
- ◇ 「Ⅰ 各県立病院で果たすべき基本的役割」、「Ⅱ 医療の質の向上の取組」「Ⅲ 県立病院事業の経営効率化に向けた収支計画」、を取組内容とし、その取組状況を毎年進行管理していく。

### <改革プランの経過>

- ① 県立病院改革プラン：平成21年度～25年度
- ② 第2次県立病院改革プラン：平成26年度～28年度
- ③ 新たな県立病院改革プラン：平成29年度～32年度

### <経営評価委員会の主な役割>

県立病院改革プランの取組状況の点検・評価を行い、病院局及び各県立病院に対して意見・助言を行うこと。

## 新たな県立病院改革プラン進行管理

### I 県立病院の取組状況 P. 2

- 各県立病院の基本的役割を果たすために必要となる主要な取組の実績

#### 基本的役割

中山間地域における救急医療等の提供と地域づくりへのチャレンジ

先進的な精神科医療の提供

震災からの復興・再生を支える安心な医療の提供

南会津病院

宮下病院

矢吹病院

ふたば復興診療所

### II 医療の質の向上の取組状況 P. 3～6

- 各県立病院における医療の質の向上に向けて実施する病院機能評価等の結果

#### 病院機能評価

各県立病院の組織全体の運営管理と提供する医療について「患者中心の医療」「良質な医療」「チーム医療」「組織運営」の各領域の項目（一般病院：89項目、精神病院：92項目）を外部審査等により評価

- 外部審査：5年に1回受審
- 中間検査：外部審査認定後3年目に受審
- 自主点検：上記審査等以外の年に実施

#### 数値目標評価

病院機能評価の項目の中から各県立病院で設定した数値目標の評価

- 目標評価：目標値達成状況の自己評価（定量評価）

### III 経営の効率化に向けた取組状況 P. 7

- 患者状況
- 決算状況
- 収支計画の目標「政策医療経費の繰入」「累積欠損金の処理」の状況